店をはじめる、その全体像。

事業まとめ / CONCEPT・SPACE・FINANCE・SCHEDULE



既存サイトの雰囲気画像を使用。見本店舗の設計・完成予想図ではありません。

KURUMU

暮らしを、ひとつずつ好きになる。

植物と暮らしの道具を扱う、30㎡の小さなセレクトショップ。
商品を選ぶ時間そのものが、穏やかで楽しい体験になる店を目指します。

30㎡	542.6万円	2027.01.25
計画面積	開業支出・仮定	開店希望日

本書はPDFの構成・体裁を確認するための架空事例です。売上・費用・融資・進捗はすべて見本であり、実在する顧客の情報や融資承認を示しません。

01 事業の骨格

何を、誰に、どのように届けるか。

項目	今回の入力例
屋号・事業形態	KURUMU（架空） / 個人事業・開業前
事業者・経験	代表者名・経歴・資格：未入力 / 経営経験：要確認
場所・営業	東京都内の住宅地を想定（物件未定） / 月26日・11:00〜19:00
商品・お客様	植物、鉢、生活雑貨。近隣で暮らす方・ギフトを探す方。
価格・提供体制	平均購入単価4,000円を仮置き / 店主1名・雇用スタッフ0名
創業の想い	日常で使うものを自分の感覚で選べる、身近な店をつくりたい。
選ばれる理由	植物と道具を一緒に提案し、小さな暮らしの変化を持ち帰れる。
販売・告知	店頭販売を中心に、SNSで入荷情報と使い方を紹介。
仕入・外注	取引先、掛取引割合、締日・支払日：未定。
調査・リスク	商圏・競合調査は未実施。売上未達時は仕入量・固定費を見直す。

この冊子の読み方

「入力例」＝施主が入力したことを想定した架空情報。
「仮定」＝計算や計画のために置いた数値・条件。
「未確認」＝追加情報や関係者の確認が必要なこと。

02 好みを、空間の条件へ

想い・画像の選択理由・使い方をつなげる。

観点	入力・整理した内容の例
好きな雰囲気	温かい・ナチュラル。木や生成りの色と、柔らかな光。
画像を選んだ理由	「木の色」「棚の曲線」「余白」。植物の量そのものではない。
避けたい表現	強い光、光沢が強い全面仕上げ、商品より目立つ装飾。
優先したい体験	入口から店内を見渡せること。商品を手に取り、比較しやすいこと。
合意した条件の例	落ち着いた色を基本に、壁・棚の一部へ個性をつくる。
提案・未合意	AIの整理案：丸みを帯びた壁棚と植物の配置。寸法・範囲は未確定。

空間・機能の希望

項目	条件の例
工事範囲	既存内装を活かし、壁・棚・照明を中心に変更。
店舗機能	会計は必要 / 収納は必要 / トイレは不要という希望。適用は未確認。
中央の什器	展示棚を希望。対向する棚の出・通路幅を図面で確認して判断。
現地資料	寸法入り平面図・天井高・設備・搬入条件：未確認。
参考工事費	402.6万円（税込）。税別366万円＋消費税36.6万円の仮額。

この段階では配置プラン・施工可否・必要通路を確定しません。画像の好みと、設計へ採用する条件を分けて記録します。

03 収支の見通し

自動たたき台を編集した想定例。客数・償却・利息・返済額は手動設定。

通常月	慎重案	基本案	成長案
1日の購入客数	10人	14人	18人
月間売上	104	145.6	187.2
変動費	57.2	80.08	102.96
固定費	21	21	21
税引前利益	22.2	40.92	59.64
月間資金増減	-2.8	15.92	34.64

基本案の計算条件（金額は税込・万円）

条件	数値・考え方
売上	4,000円 × 14人/日 × 26日 = 145.6万円/月
仕入・決済等	売上の55% = 80.08万円/月
毎月の固定費	家賃15万円・光熱通信3万円・その他3万円。雇用人件費0円。
利益の調整	減価償却3万円・借入利息0.6万円/月を仮定。
現金の出入り	元本返済5万円・生活費20万円・納税準備3万円/月を仮定。

税引前利益＝売上−変動費−固定費−減価償却−利息。資金増減＝利益＋減価償却−元本返済−生活費−納税準備額。利息・返済・納税は例示値で、金融機関の条件や税額計算を反映したものではありません。

基本案の利益損益分岐売上：54.67万円/月

04 開業資金と、調達の計画

設備・準備費と、開店後に残す資金を分ける。

必要資金	万円	前提・確認事項
内装・什器・設備	402.6	税別366万円＋消費税36.6万円。範囲は要確認。
保証金・物件取得	90	家賃6か月分を仮置き。返還条件は未確認。
初回仕入	30	商品の構成・発注量を要確認。
告知・開業準備	20	印刷物・決済準備等を想定。
開業支出 合計	542.6	初回仕入を含む。
開業後に残す資金	107.4	下記の調達予定額から支出を差し引いた額。
必要資金 合計	650	開業支出542.6万円＋残す資金107.4万円。

調達の内訳

調達方法	万円	確度
自己資金	250	架空の入力例。残高・形成経緯は未確認。
借入予定	400	架空の希望額。相談先・借入条件・承認は未確定。
合計	650	必要資金との差：0万円（仮計画上）。

提出に向けて：事業者情報・経歴・見積書・自己資金の根拠・仕入条件・借入条件を補足します。既存借入・関連企業・許認可は未確認。必要書類と指定様式は相談先へ確認します。

05 開店後12か月の資金推移

金額：万円 / 基本案。初月60%、2か月目80%、3か月目90%の売上を仮定。

開業後	売上	税引前利益	資金増減	月末残高
1か月	87.36	14.71	-10.29	97.11
2か月	116.48	27.82	2.82	99.93
3か月	131.04	34.37	9.37	109.3
4か月	145.6	40.92	15.92	125.22
5か月	145.6	40.92	15.92	141.14
6か月	145.6	40.92	15.92	157.06
7か月	145.6	40.92	15.92	172.98
8か月	145.6	40.92	15.92	188.9
9か月	145.6	40.92	15.92	204.82
10か月	145.6	40.92	15.92	220.74
11か月	145.6	40.92	15.92	236.66
12か月	145.6	40.92	15.92	252.58

開業時の残高
107.4万円

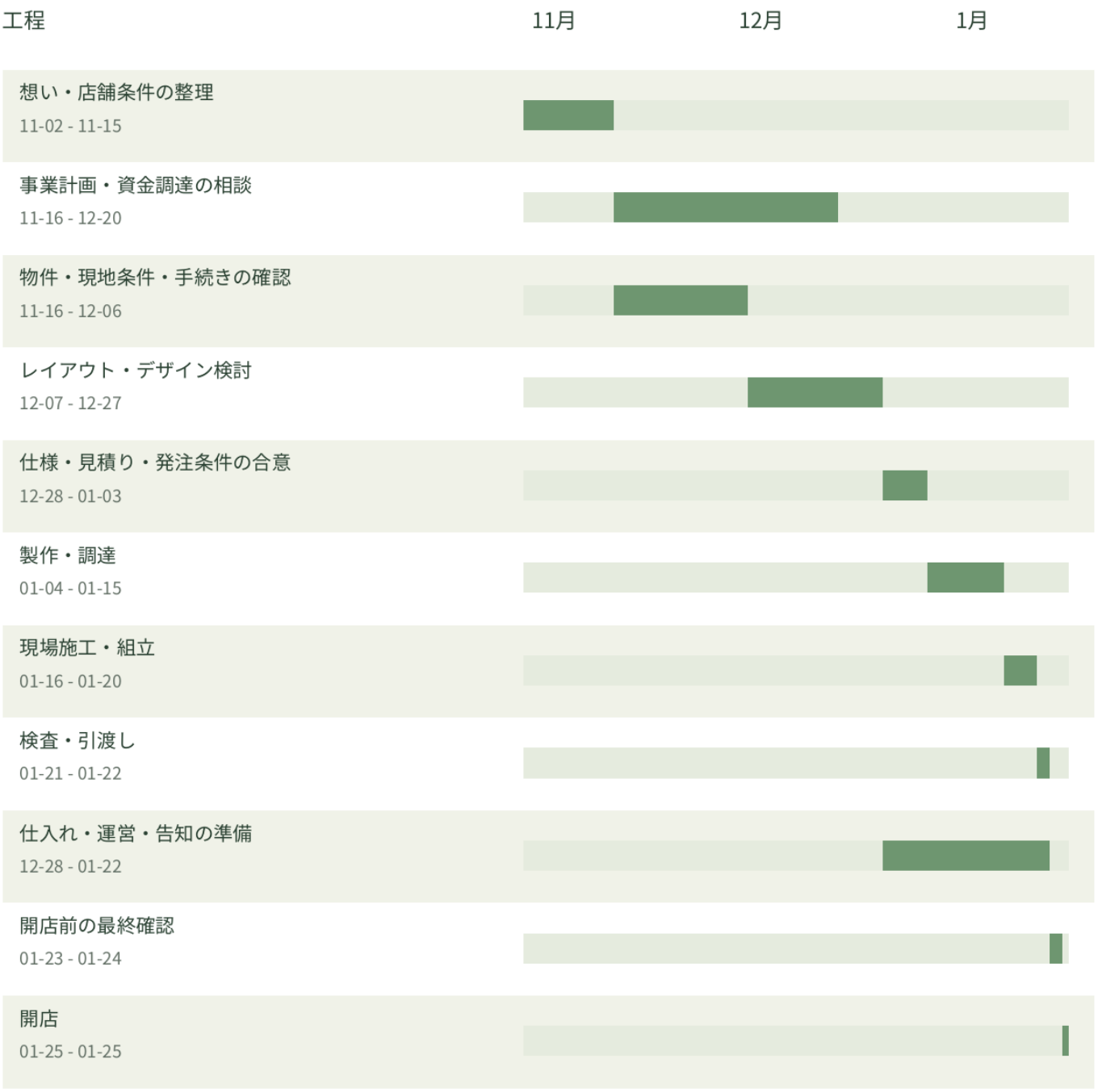
最小の月末残高
97.11万円

12か月後の残高
252.58万円

月末残高の試算です。月中の支払い、売上入金・仕入支払いの時間差、季節変動は未反映。初回仕入と月々の変動費の扱いは、実際の在庫・支払条件に合わせて調整が必要です。

06 開店までの工程表

開店希望日：2027年1月25日 / 物件・資金・仕様の確定により変更する仮日程。



工程はシステムの約12週間テンプレートから算出した仮日程です。担当例：店主＝資金・物件・運営、Spacewasp担当＝設計・製作調整。確定日は未設定。融資や手続きの所要期間、休日、発注・製作・搬入の実条件で調整します。

日程調整のポイント：資金・仕様の合意 → 製作・調達 → 施工・引渡し。
手動編集した日程、確定日程、完了工程は再計画時も保持します。

07 開店準備・必要な確認

確認状況と根拠を残す。工程の完了とは別に管理します。

確認項目	状態	記録
事業の目的・客層・提供価値	確認例	店主（架空） / 10月25日 / 本書P.2〜6の仮条件
初期費用と運転資金	確認例	店主（架空） / 10月25日 / 本書P.2〜6の仮条件
売上・経費の前提	確認例	店主（架空） / 10月25日 / 本書P.2〜6の仮条件
融資相談先と必要資料	未確認	店主・担当者と確認予定
物件契約・使用条件	未確認	店主・担当者と確認予定
業種・営業内容に応じた手続き	未確認	店主・担当者と確認予定
建物・防火・設備の確認先	未確認	店主・担当者と確認予定
事業開始に伴う届出等	未確認	店主・担当者と確認予定
図面・現地条件	未確認	店主・担当者と確認予定
見積りの範囲と役割分担	未確認	店主・担当者と確認予定
製造・工事・引渡しの日程	未確認	店主・担当者と確認予定
引渡し・仕様・手入れ方法	未確認	店主・担当者と確認予定
仕入れ・決済・日々の運営	未確認	店主・担当者と確認予定
開店告知と営業情報	未確認	店主・担当者と確認予定
営業前の動作・導線	未確認	店主・担当者と確認予定

上の確認例3件は架空の記録で、実績ではありません。仮条件を整理した状態を示します。実案件では「確認者・確認日・根拠・参照資料」を併記し、対象外の場合も判断根拠を残します。

08 資料・相談・決定の記録

元情報に戻れるよう、資料と履歴をひとまとめに。

記録	この見本での扱い
参考画像	表紙は雰囲気の参考画像。部分改装の見積対象・完成予想図ではありません。選択理由はP.3。
施主の添付写真・図面	未添付。実案件ではファイル名・登録日・説明・縮小画像を収録。
デザイン提案・承認	実提案なし。実案件では提案の版・確認状態・本人の回答を収録。
計画書の保存版	実保存版なし。実案件では採用案と作成日、参照した案件版を明記。
担当者とのやり取り	架空例・10/25 店主：棚の曲線を残したい。担当：物件図面を確認後、適用範囲を検討。
変更履歴	架空例・10/25 店主：購入客数14人へ修正。工事費を税込402.6万円に統一。
相談・受付状況	架空例：部分改装の範囲と概算の相談。図面未提出のため、配置・正式見積りは未確定。

次に埋めたい情報

01 **物件条件**

住所・賃料・寸法図・設備・貸主の工事条件。

02 **収支の根拠**

客数・単価・仕入率・固定費を見積りや調査で確認。

03 **資金と時期**

自己資金、借入先・条件、開店希望日との整合。